

大規模地震の際の対応について

		警戒宣言が発令された場合及び大規模地震が発生した場合
ア	在宅時	○臨時休校
イ	登下校中	○登校時 登校を中止して帰宅します。 ※そのまま登校した方が安全と判断したら、そのまま登校して学校の指示に従ってください。 ○下校時 安全に注意して、速やかに帰宅します。 ※学校に引き返す方が安全と判断したら、学校に戻って指示に従ってください。 お子様の登下校時における対処の仕方については、平常から各家庭で話し合っておくようにしてください。
ウ	在校中	○授業打ち切り 原則として、学校で保護者の方に引き渡します。 ○学校にとどまることが危険と判断された場合は、広域避難場所に移動する場合があります。
エ	行事等で 学校を離 れている とき	○行事等を中止し、事情の許す限り帰校します。 帰校後は、「ウ. 在校中」と同様です。

風水害等の『警報』発表時における対応について

横浜市内（神奈川県全域又は神奈川県東部）に「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」が午前6時の段階で発表継続中の場合は、児童生徒の安全確保のため、市立小・中学校は一斉休校となります。また市内全鉄道会社の計画運休が判明し、教職員の出勤が困難な場合も全市一斉休校となります。したがって、当日の給食は中止となります。なお、遠足、修学旅行、体験学習なども延期となりますが、特別な場合は校長が適切な措置を講じます。

※特別な場合とは、泊を伴う行事などの場合、目的地には特別警報、暴風警報、大雪警報等が発令されておらず、出発を遅らせる措置等をとれば安全に行える場合をいいます。

※遠足、修学旅行、体験学習などで適切な措置を講ずる場合に限り、学校からの連絡をします。